

令和7年度 第1回学校運営協議会【会議録（概要）】

1 開催日時 令和7年6月10日（火）午後3時55分～午後5時00分

2 会場 南昌みらい高等学校 第1会議室

3 出席者

《学校運営協議会委員》

上野光久、内城寛子、内山里也子、須川和紀、鈴木睦、高橋梨佳、田口雅敏、田村英典、三浦仁、山崎隆司

《本校》

校長：菊池勝彦、副校長：谷地信治、山田知弘、事務長：浅沼佳子

みらいデザイン課主任：吉田由岐恵、総務課主任：三浦天豪、教務課主任：中村崇、生徒指導課主任：長谷川仁、進路指導課主任：松本真理、保健厚生課主任：齋藤弥生、教育相談課主任：廣瀬解子、文理学系主任：戸来正子、芸術学系主任：佐藤由梨、外国語学系主任：高橋新哉、スポーツ科学学系主任：金丸健

【次第】

1 開会

2 校長あいさつ

日ごろから本校の教育活動に御理解をいただき感謝申し上げます。学校運営協議会は地域住民、地域企業等の外部の方々为学校運営に参画し、学校と地域が一体となってより良い教育を進めるための組織である。委員の皆様から、学校運営の基本方針や学校経営等に対する忌憚のない御意見、御提言をいただきたい。

3 学校運営協議会委員紹介

4 会長及び副会長選出

会長に須川和紀氏、副会長に上野光久氏を選出

5 学校概況説明等

（1）学校概況説明

・副校長から説明

（2）令和7年度学校経営計画について

・校長から説明

6 意見交換（本校に対する意見・提案等）

【委員】

・スポーツ科学学系における2年次で分かれるコースについて、各コースの人数に制限はあるのか。

【教務主任】

・スポーツ科学学系は2学級（定員80人）であるが、必ずしも各コースが半分の40人に分かれるとは限らない。そのような場合でも対応できるような体制を整えている。

【委員】

・外国語学系について、フランス語コース、中国語コースの第2外国語は英語のみなのか。

【教務課主任】

- ・ 教育課程上、英語以外を履修することは難しい。大学受験においては英語が必要となる場合が多い。

【委員】

- ・ 高校において「主体的な学び」の姿勢を身に付けてもらわないと、大学での学びを深めていくことは難しい。主体的に学ぶ姿勢を身に付けさせてほしい。

【委員】

- ・ 基本的な学習の習得とキャリアの意識を身に付けてもらいたい。単位制になることで、教育活動がさらに充実したものになることを期待している。

【委員】

- ・ インターンシップはこれから実施するのか。

【進路指導課主任】

- ・ 現在のところ実施の計画はない。今後、本校におけるインターンシップのあり方について考えていきたい。

【副校長】

- ・ 看護の仕事に興味を持つ生徒には、県で実施している「ふれあい看護体験」への積極的な参加を促しており、多くの生徒が参加している。

【委員】

- ・ 生徒の登下校について、横断歩道等での先生方の率先した安全指導に感謝申し上げる。引き続き、登下校時における生徒の安全のため、協力しながら進めていきたい。
- ・ 矢巾町において、自転車に鍵をかけないことで起こる犯罪が増えている。また、サドルが盗まれる事件も多くなっているので、注意喚起を行ってほしい。

【委員】

- ・ 部活動の加入率はどのくらいか。

【生徒指導課主任】

- ・ 今年度の集計はまだできていない。参考までに昨年度の旧不来方高校においては、全校で未加入者が 30 人（全校生徒 738 人中）程度であった。

【委員】

- ・ 統合により、旧盛岡南高校、旧不来方高校両校の生徒の融和は図られているのか、その状況を教えてもらいたい。

【生徒指導課主任】

- ・ 両校の生徒のトラブル等は見られない。両校の生徒の融和は図られているものと捉えている。
- ・ いじめ等については数件発生している。

【委員】

- ・ 中学生にとって、部活動は学校を選択する上で大きな要素となっている。現在、旧盛岡南高校、旧不来方高校にあった部活動は全て維持しているとの説明があったが、部活動が廃部になるときに中学生へ知らせることを考えているのか。

【副校長】

- ・ 令和 8 年度及び令和 9 年度の 2 年間は、毎年 3 クラス（定員 120 人）ずつ生徒数が減

少することとなり、現在設置されているすべての部を維持できない可能性がある旨を中学生を対象とした説明会等で伝えることとしている。

- ・ 3年生が卒業すると部員がいない状況になる部については、次年度統廃合の対象となる。
- ・ 現在、各部に顧問を複数配置しており、顧問が交代で休みをとれる状況を作っているが、来年度、再来年度と生徒数の減少に伴い教員数も減少する。その観点からも部の存続について検討する必要があるものと考えている。

【委員】

- ・ 部活動のハラスメント対策はどうなっているか。

【生徒指導課主任】

- ・ 毎年、教職員や部活動指導員を対象とした研修を実施している。事例集の配付等を行いながら、注意喚起をしている。

【委員】

- ・ みらいデザイン課とはどのような役割を担っているのか。

【みらいデザイン課主任】

- ・ 図書、探究、国際交流、情報ネットワークを担当し、本校の魅力を発信する分掌である。他校において、このような名称の分掌はなく本校独自のものである。

【委員】

- ・ 岩手を代表するあこがれの学校になってほしいと願っている。地方では学力においても運動においても格差が広がっていると感じている。南昌みらい高校を卒業すると人生が変わると思えるような学校になってほしい。

【委員】

- ・ 貴校で作成した「特色化・魅力化ビジョン」を利用しながら、中学生が「行きたい」と思うような学校になってほしい。
- ・ 統合初年度は忙しく、辛いこともあると思われるが、生徒が笑顔になるような学校になってほしい。困っていることがあれば、あらかじめ委員の方に相談されてはどうか。

7 その他

【委員】

- ・ この協議会は、委員の皆様から意見を求める形となっているが、それだけで良いのかとの思いがある。この協議会の役割、あり方、委員の活用について考えていく必要があるのではないか。
- ・ 委員が生徒のためにお手伝いできるようなことがないかと考えている。委員の方からの提案や疑問を自由に出せるような協議会となってほしい。
- ・ 生徒が委員の関係している学校や施設を訪問するなど、まずは身近なところから関わりを作っていくことも考えられるのではないか。

【副校長】

- ・ 次回の第2回学校運営協議会は、来年1月～2月の間で実施する予定としている。

8 閉会